市町村担当者円卓会議(第3回) 「震災伝承・震災メモリアル事業の現状と課題」を開催しました

東日本大震災により被災した宮城県内の各市町では、それぞれ、震災津波伝承施設の運営や震災遺構の保存、記念公園・モニュメントの整備、語り部事業といった震災伝承・メモリアル事業を展開されています。今後、全国・全世界に向けた訴求力・発信力を高めていくためには、少なくとも県単位の情報共有・連携が必要となりますが、その進め方が課題となっています。

このような背景から、各市町における震災伝承・メモリアル事業の実施状況や課題について情報交換を行い、今後の連携のあり方について考えるきっかけとするため、自治体担当者円卓会議(第3回)「震災伝承・震災メモリアル事業の現状と課題」を平成28年11月10日(木)午後、エルパーク仙台(宮城県仙台市内)にて開催しました。

震災伝承・震災メモリアル事業の県内における取組の共有

当日ご参加頂いた3市1町(石巻市・東松島市・仙台市・山元町)から、それぞれの震災伝承・メモリアル事業の取組状況についてご報告いただきました。また、事前に沿岸15市町に情報提供を依頼しとりまとめた「震災伝承・震災メモリアル事業に係る取り組み状況シート」に基づき、その他の自治体(気仙沼市・多賀城市・名取市)の取組状況について、事務局より情報共有しました。

震災伝承・震災メモリアル事業の県内外先進事例の共有

当日お招きしたアドバイザー(公益財団法人山の暮らし再生機構 理事長 山口壽道さん、 東北大学災害科学国際研究所 助教 佐藤翔輔さん)から、県内・外の先進事例の報告をいた だきました。

山口さんからは中越メモリアル回廊(中越大震災メモリアル拠点整備)について情報提供いただきました。市町をまたぐ4施設3パークから構成される中越メモリアル回廊のコンセプトは、"中越まるごとアーカイブ"。(1)アーカイブの充実、(2)防災学習プログラムの開発と展開、

(3) 持続可能な地域づくりの拠点、(4) メモリアル事業の維持発展の為の収益事業の検証を行うことを狙いとしています。既存施設を活用した各施設の内容や、相互の機能分担の状況等についてお話しいただきました。さらに、岩手県に提案された「三陸震災津波伝承街道」(仮称)のコンセプトについても紹介いただきました。

一方、佐藤さんからは、県内での先進事例として、 石巻市における取り組みについてお話し頂きました。



石巻市では、市内の活動団体が集まり、先進事例視察や相互の学びを重ね、震災学習の協働事業体制をつくるための12の施策を整理し、市の検討会議に提案しているとのことです。

意見交換

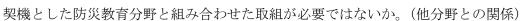
前半の事例共有を受け、「アドバイザー・他自治体への質問、聞いてみたい事」や「震災伝承・ 震災メモリアル事業を進めるにあたり、課題や悩んでいる事」を意見交換シートに記入し、共 有いただきました。その結果、論点は以下の5点に整理され、これらの論点に沿って、意見交 換を行いました。

意見交換シートより整理された論点

1. 各市町の施設内容	・内容 他市町との差別化、更新/運営手法、体制/維持費/
	・来場者 単独では困難?/情報発信
2. 他市町との関係	・どう連携、役割分担/何を伝えるか?施設内容の差別化
3. 他分野との関係	・庁内連携/観光、地域産業、地域づくり
4. 地域の担い手	・どう見つけ、協力体制をつくり、持続していくか
5. 県の役割	

<主な内容>

- ・各市町の施設単独での経営は困難な面もある。 全体で来場者を増やすための連携、その中でも、 特に情報発信が必要であるが、市町村では難し く、県や中間支援組織に期待したい。(他市町と の関係)
- ・震災以前より観光に取り組んできた地域も多い。 単に震災の伝承だけでなく、観光分野、震災を



- ・運営の受け皿やガイド等地元の方との連携が必要。既存中間支援組織の充実、または担い 手となる中間支援組織を新たにつくる方法もある。複数の団体の連合体が1つの目的に歩 み寄れれば理想ではないか。(地域の担い手)
- ・運営主体は地域がやり、科学的な部分については、専門家の知恵が必要。地と知が必要。 (地域の担い手)
- ・自治体単体では出来ないことが多く、各市町村の連携役が必要。情報の収集・共有・発信 など。市町村が現場でくみ上げて来たニーズに対し、その対応を中間支援組織と一緒に考 えるスタンスが良いのではないか。(県の役割)

当日は市町担当者等 21 名にご参加いただきました。今回情報提供が間に合わなかった自治体や、 今後更新される情報につきましては、今後も引き続きとりまとめて発信してまいります。詳細は 以下の各担当までお問い合わせください。

<開催事務局>

一般社団法人みやぎ連携復興センター 担当:石塚 info@renpuku.org

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム 担当:髙田 info@tohokuconso.org